

看護専門科目	広域発展看護学					
看護学科	選択	1単位	講義	平成30年度	前期	4年次
科目名	ウィメンズヘルスケア論 Women's Health Care					
担当教員	江南宣子					
目的	女性の健康を性と生殖の関連から捉え、一連の発達的变化の過程や社会的要因も踏まえて、女性の生き方を支援していく看護者の役割や支援方法について学ぶ。					
目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 現代社会における女性のライフスタイルが理解できる。 2. 女性の健康とヘルスプロモーションについて理解できる。 3. 女性の健康とリプロダクティブヘルス/ライツについて理解できる。 4. 女性の生殖器疾患患者の看護が理解できる。 5. 女性の就労の現状と子育てにおける問題や課題について理解できる。 6. 女性の健康と法律について理解できる。 					
他科目との関連	母性看護学					
評価方法	項目	評価の内容				評価の比率
	レポート	学びのレポート				1
評価基準	総合評価で一定基準以上を合とし、未満は否とする。					
教科書	母性看護学概論（医学書院） NICE母性看護学Ⅱマタニティサイクル（南江堂）					
参考資料	適宜配布					
備考 (受講上注意、 事前学習等)	女性の健康に関する情報（新聞・医学雑誌など）に対し医療者として関心・興味・意見を持つ姿勢を養っておく。特に、総合実習において「母性看護」を選択候補と考えている学生は受講必須のこと。					